

2022年度 早稲田大学大学院教育学研究科
高度教職実践専攻入学試験
(特別選考入試(前期日程): 小論文)

問 題 用 紙

注 意 事 項

1. 問題冊子および解答用紙は、試験開始の指示があるまで開かないこと。
2. 問題は、2ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. 受験番号および氏名は、試験が開始されてから、解答用紙の所定欄に正確に記入すること。
なお、解答用紙が複数枚ある場合には、それぞれの所定欄に正確に記入すること。
受験番号は以下の例のとおり、数字で記入すること。

(例) 11001 番 ⇒

万	千	百	十	一
1	1	0	0	1

4. 解答はすべて解答用紙の所定欄にHBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルで記入すること。
5. 試験終了の指示が出たら、すぐに解答を止め、筆記具を置くこと。終了の指示に従わずに解答を続けた場合は、答案の全てを無効とするので注意すること。
6. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ること。
7. いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。

小論文注意

1. 解答は横書きとし、楷書で左から右へ書くこと。
2. 句読点、記号等、および改行のために生じる余白もすべて字数に含む。また、解答用紙の字数を超えて解答してはいけない。
3. 本文中に自分の氏名を書かないこと。
4. 小論文解答用紙は汚したり、折りまげたり、破ったりしないこと。
5. 下書きは、別に配付の下書用紙を使用すること。試験終了後、下書用紙は持ち帰ること。

以下の論題について、1200字程度（1100字～1300字）で解答してください。

論題

昨年（2020年）来、新型コロナウイルス感染症の拡大により、学校教育が大きく変容しようとしています。昨年は全国的に休校措置が取られた時期もありました。運動会（体育祭）や文化祭などの学校行事が中止や延期となり、緊急事態宣言が出された地域では、分散登校や時差登校が行われ、インターネットを活用したオンライン授業が推進されました。インターネット環境の整備の遅れなどもあり、地域や学校種によって生じる格差も課題となっています。学校現場では新学習指導要領の実施時期と重なり、大きな負担を抱えながら教育活動を推進しています。

こうした状況の中、文部科学省が進める「GIGAスクール構想」の一環で、小中学校には1人1台のパソコン、タブレット端末の配布が急速に進むなどICT機器が導入され、教員には、教育内容や方法の工夫が要求されています。

上記のような状況を踏まえ、自校におけるICT教育推進の現状と課題を具体的に挙げるとともに、課題解決に向けて、あなたが取り組んでいることを自身の立場を明らかにし、校務分掌、教科・科目や学級活動（ホームルーム活動）での実践にも触れながら述べなさい。

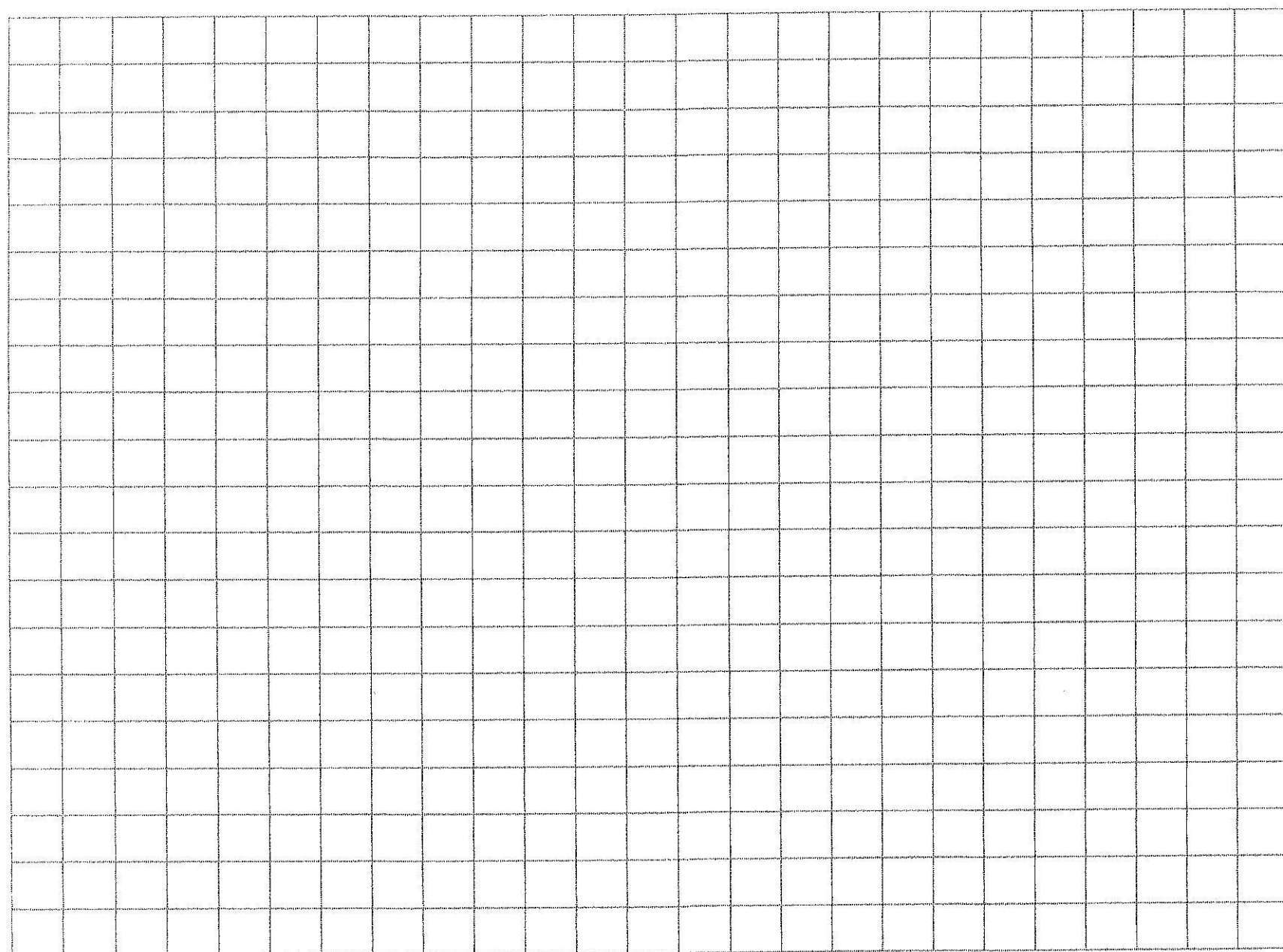
（注）ここで言う「自校」とは、現任校もしくは直近の勤務校を指しています。また、自身の立場とは、主幹教諭、主任教諭、学年主任、分掌主任、学級担任、教科主任などをいいます。

2022年度 早稲田大学大学院教育学研究科高度教職実践専攻入学試験
(特別選考入試：小論文 解答用紙)

受験番号					
氏名					

大学記入欄 1	大学記入欄 2	大学記入欄 3	大学記入欄 4

This image shows a full page of blank graph paper. The grid consists of small, equal-sized squares formed by thin, light gray lines. The grid covers the entire area of the page, leaving no margins or other markings. There are 20 columns and 20 rows of squares, creating a total of 400 square units.



◀ 1100 字

◀ 1200 字

◀ 1300 字